



【防災点検】

平成30年度 飯田国道管内防災点検業務

発注者：飯田国道事務所

受注者：株式会社ダイヤコンサルタント



田中 昭好
2006年入社

入社時から東海・北陸地方の道路防災点検業務や地すべり観測業務、水文調査業務などの調査・点検業務に従事してきました。

2019年4月からは道路防災点検業務に主担当として携わっています。



<道路防災点検の概要>

道路防災点検は、自然斜面や構造物の異常の有無や傾向を的確に把握あるいは予測することで、道路災害の発生を未然に防止することを目的に実施するものです。

- 定期点検：354箇所
- 特定道路土構造物点検：109箇所



・建設コンサルタントを選んだ理由

私は大学で地質について学ぶなかで、地質と現在の地形の成り立ちや災害要因について研究してきました。大学を卒業するころには、身に着けた知識を防災に役立てたいと考えるようになりました。建設コンサルタントに就職することを決めました。

・現場での役割

現場では国道沿いの斜面や沢、盛土に異常がないか、過去の状況と比べて変状の進行がないかを点検しています。また、現地点検時の留意点や各班への作業分担など安全かつ効率的な点検計画を立案して現場作業を行っています。

・未来をつくる若手・女性技術者の皆様へ

建設コンサルタントの仕事は、構造物の基礎調査や災害要因の調査などを通じて社会に貢献するものです。そのため、建設業のように携わったものが目に見える形では現れませんが、社会インフラの安全を支える重要な仕事です。

若い人材、女性技術者の躍進で業界がにぎわうことを期待しています。